

奈良大和生薬

# 奈良八味地黄丸錠

八味地黄丸エキス2200mg配合

第2類医薬品

開口

奈良県は、古来からのくすりの原料である生薬と深い関わりをもっており、大和を中心として薬用植物が栽培されたほか、諸外国から渡来の生薬も、大和に集まりました。「大和売薬」として確立し、医薬品が重要な産業となっています。

### 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- (5) ピンの中の詰め物は錠剤の破損防止のためです。服用時に捨ててください。

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

お問い合わせ先 **株式会社奈良大和生薬**  
医薬品相談窓口  
☎0120-005-189  
受付時間 9:00~18:00(年中無休)

発売元 **株式会社奈良大和生薬**  
奈良県奈良市二条大路南1-2-11

製造販売元 **OJAS PHARMA株式会社**  
奈良県五條市住川町1321



台製京福

副贈出使

服用に際して、箱の説明書を必ずお読みください。又、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

販売名 **第2類医薬品**

## 奈良八味地黄丸錠

内容量: 279錠(1日9錠 31日分)

### ▲ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)  
次の人は服用しないこと。  
(1) 胃腸の弱い人。(2) 下痢しやすい人。

☒ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
- (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛
その他	動悸、のぼせ、口唇・舌のしびれ

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

下痢

4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

TY-1

1

後方  
**兆**  
きざしシリース

第2類医薬品

# 夜間の頻尿 の尿漏れが気になる

八味地黄丸エキス2200mg配合

## 残尿感・排尿困難

# 奈良八味地黄丸錠

ジオウ・サンシュユ・サンヤク・タクシャ・ブクリョウ・ポタンビ・ケイヒ・ブシ末

1日9錠 31日分 279錠

奈良大和生薬

910927>2792200mg配合

日自主拜開

第2類医薬品

販売名

## 奈良八味地黄丸錠

成分・分量 1日量:9錠中

●八味地黄丸エキス(1/2量)…2200mg  
ジオウ2.5g、サンシュユ・サンヤク・タクシャ・ブクリョウ・ポタンビ各1.5g、ケイヒ・ブシ末各0.5gより抽出。  
添加物として、カルメロースカルシウム、含水二酸化ケイ素、クロスカルメロースナトリウム、タルク、ステアリン酸マグネシウム、結晶セルロース、ヒプロメロス、マクロゴール6000、カルナバロウを含む。

### 効能・効果

体力中等度以下で、疲れやすくて、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿で、ときに口渇があるものの次の諸症:下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、残尿感、夜間尿、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭痛、耳鳴り)、軽い尿漏れ

### 用法・用量

次の量を食前又は食間に水又は白湯にて服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	3錠	3回
15歳未満5歳以上	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

### 【用法・用量に関連する注意】

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。